全国リレーシンポジウム

知の地域づくりを考える in 和歌山

主催：公益財団法人 文字・活字文化推進機構
共催：読売新聞社 活字文化推進会議
後援：和歌山県 和歌山県教育委員会 和歌山県立図書館 和歌山市 和歌山市教育委員会 和歌山大学 和歌山県立医科大学
和歌山県立医科大学図書館
協力：和歌山情報サービス産業協会 図書館と地域をむすぶ協議会

文字・活字の文化の担い手である学校図書館、公共図書館、地域書店は、「21 世紀の知の地域づくり」に欠かせないものです。私たちは地域文化の発展を応援し、読者と書店と図書館を結ぶつどいを開催します。

日時 2015年5月31日（日）13：30～16：15［開場13：00］

会場 和歌山ビッグ愛 大ホール［和歌山市手平 2-1-2］

プログラム

第1部 講　演

「『地方創生』と地域の読書環境 ― 図書館と書店の役割は何か」

片山善博氏　慶應義塾大学教授 元総務大臣

第2部 講　演

「絵本の力で人を育てる」

柳田邦男氏　作 家

第3部 パネルディスカッション

「知の地域づくり ― 読者と書店と図書館を結ぶ」

〔パネリスト〕
片山善博氏
柳田邦男氏
立野淑郎氏　和歌山県立図書館長
渡部幹雄氏　和歌山大学教授 附属図書館長

〔コーディネーター〕
肥田美代子　文字・活字文化推進機構理事長 童話作家

※ プログラムは天候などにより予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《 お問い合わせ 》

公益財団法人 文字・活字文化推進機構
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3［tel］03-3511-7305（平日10：00～17：00）
［fax］03-5211-7285［e-mail］info@mojikatsuji.or.jp［URL］http://www.mojikatsuji.or.jp/

出演者プロフィール

講演講師、パネリスト

かたやまよしひろ
片山善博氏（慶應義塾大学教授　元総務大臣）

1974年東京大学法学部卒、自治省に入省。能代税務署長、自治大臣秘書官、鳥取県総務部長、自治省固定資産税課長などを経て、99年鳥取県知事（2期）。2007年4月慶応義塾大学教授。10年9月から11年9月まで総務大臣。同月、慶應義塾大学復職。著書に『日本を診る』（岩波書店）など。近刊に『片山善博の自治体自立塾』（日本経済新聞出版社）。

講演講師、パネリスト

やなぎだくにお
柳田邦男氏（作　家）

現代における「いのちの危機」をテーマに執筆。最近はケータイ・ネット社会の問題点を強調している。1995年著書『犠牲　わが子・脳死の11日』（文藝春秋）とノンフィクション・ジャンルの確立への貢献で菊池寛賞受賞。著書に『ことばが立ち上がる時』（平凡社）、『だいじょうぶだよ、ゾウさん』（文渓堂）、『ヤクーバとライオン（1）』（講談社）。

パネリスト

たてのよしお
立野淑郎氏（和歌山県立図書館長）

関西学院大学大学院経済学研究科修了。1974年より和歌山県内の高校で34年間教職に携わる。2003から10年に、大学の恩師から進化論、宇宙論等、自然科学分野全般にわたって教えを受ける。13年に和歌山県立図書館長に就任。

パネリスト

わたなべみきお
渡部幹雄氏（和歌山大学教授　附属図書館長）

東京学芸大学大学院修了。故郷の大分県緒方町で社会教育主事、博物館学芸員、図書館司書を歴任。その後、長崎県森山町、滋賀県愛知川町で図書館づくりに奮闘。2008年愛荘町教育長に就任。12年より和歌山大学附属図書館長に就任。著書に『図書館を遊ぶ～エンターテイメント空間を求めて』（新評論）、『地域と図書館～図書館の未来のために』（慧文社）など。

コーディネーター

ひだみよこ
肥田美代子（文字・活字文化推進機構理事長　童話作家）

15年間の国会議員在職中「子どもの読書活動の推進に関する法律」、「文字・活字文化振興法」の制定に尽力。2006年政界引退。07年に財団法人文字・活字文化推進機構を設立。著書に『ゆずちゃん』（ポプラ社）、『山のとしょかん』（文研出版）など。近刊に『「本」と生きる』（ポプラ新書）、『森の本やさん』（文研出版）。2010年より大阪樟蔭女子大学国文学科客員教授。

メモ

文字・活字文化推進機構

「子どもの読書活動推進法」と「文字・活字文化振興法の具現化」を通じて、国民の言語活動（読む・書く・考える・伝える）を支援し、文化の発展と創造的な国づくりをめざす活動を続けています。